

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成20年12月25日(2008.12.25)

【公表番号】特表2008-519792(P2008-519792A)

【公表日】平成20年6月12日(2008.6.12)

【年通号数】公開・登録公報2008-023

【出願番号】特願2007-540581(P2007-540581)

【国際特許分類】

C 07 C 5/48 (2006.01)

C 07 C 11/06 (2006.01)

C 07 B 61/00 (2006.01)

【F I】

C 07 C 5/48

C 07 C 11/06

C 07 B 61/00 3 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成20年11月7日(2008.11.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項6】

反応装置が連続して連結された3つの触媒床で形成されており、最初の2つの触媒床のそれぞれにプロパン及び酸素を含有する別のガス混合物が供給されそしてその際に供給される酸素の量が最初の2つの触媒床に供給される水素に比較して、酸素と水素とが反応して水蒸気を形成する反応に関して化学量論的に不足しており、そして第三の触媒床に、プロパン及び酸素を含有する別のガス混合物であってもよいしまたはこれを含有していてもよい酸素含有ガスを供給しそしてその際に供給される酸素の量が第三の触媒床に供給される水素に比較して、酸素と水素とが反応して水蒸気を形成する反応に関して化学量論量である、請求項1～4のいずれか一つに記載の方法。